

## 参考文献

### 第 I 章

- 地震調査研究推進本部（2008） 「全国を概観した地震動予測地図」 2008年版，  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/08\\_yosokuchizu/2008yosokuchizu\\_rep.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/08_yosokuchizu/2008yosokuchizu_rep.pdf)
- 気象庁ホームページ 日本付近で発生した主な被害地震（1996年以降），  
<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/higai/higai1996-new.html>
- 宮腰淳一・神原浩・石井大吾・田村和夫・山口亮・名取晶子・吉村昌宏（2005） 建物耐力と変形性能のばらつきを考慮した被害関数の作成手法，構造工学論文集，日本建築学会，Vol.51-b，105-110，2005.3
- 気象庁（2007） 地震火山月報（カタログ編）震源データ，2007.12
- 大中太郎・三浦弘之・翠川三郎・藤本一雄（2005） 住家被害率に及ぼす余震の影響，日本地震工学会大会－2005梗概集，274-275

### 第 II 章

- 藤本一雄・翠川三郎（2003） 日本全国を対象とした国土数値情報に基づく地盤の平均S波速度分布の推定，日本地震工学会論文集，Vol.3，No.3，13-27
- 堀川晴央（2005） 再決定震源と強震記録による2004年中越地震の断層モデル，地球惑星科学関連学会2005年合同大会予稿集，S079-P004
- 井戸田秀樹・嶺岡慎悟・梅村恒・森保宏（2007） 在来軸組木造住宅における一般耐震診断の評点と損傷度の関係 耐震改修促進のための意思決定支援ツールに関する研究（その1），日本建築学会構造系論文集，第612号，125-132，2007.2
- 地震調査研究推進本部（2006） 「全国を概観した地震動予測地図」 報告書，〈分冊1：確率論的地震動予測地図の説明〉，  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/06\\_yosokuchizu/bunsatsu1.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/06_yosokuchizu/bunsatsu1.pdf)
- Kanamori, H. (1977) The Energy Release in Great Earthquakes, J. Geophys. Res., 82(20), 2981-2987
- 気象庁（2007） 地震火山月報（カタログ編）震源データ，2007.12
- 松岡昌志・翠川三郎（1994） 国土数値情報とサイスミックマイクロゾーニング，第22回地盤震動シンポジウム，日本建築学会
- 宮腰淳一・神原浩・石井大吾・田村和夫・山口亮・名取晶子・吉村昌宏（2005） 建物耐力と変形性能のばらつきを考慮した被害関数の作成手法，構造工学論文集，日本建築学会，Vol.51-b，105-110，2005.3

- 村尾修（1999） 兵庫県南部地震による灘区の建築物被害マクロ分析，日本建築学会大会  
学術講演梗概集，F-1，829-830
- 日本建築防災協会（2003） 震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針【木造  
編】
- 日本建築防災協会（2001） 震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針
- 司宏俊・翠川三郎（1999） 断層タイプ及び地盤条件を考慮した最大加速度・最大速度の  
距離減衰式，日本建築学会構造系論文集，523，63-70
- Somerville, P. G., Irikura K., Graves R., Sawada S., Wald D., Abrahamson N.,  
Iwasaki Y., Kagawa T., Smith N., and Kowada A. (1999) Characterizing  
crustal earthquake slip models for prediction of strong ground motion,  
Seismol. Res. Lett., 70, 59-80
- 損害保険料率算定会（2001） 地震による被災住民の生活再建にかかわる経済被害の評価  
に関する研究，2.2.4項
- 武村雅之（1990） 日本列島およびその周辺地域に起こる浅発地震のマグニチュードと地  
震モーメントの関係，地震第2輯，43，257-265

### 第三章

- Bath, M. (1965) Lateral Inhomogeneities of the Upper Mantle, Tectonophysics,  
Vol.2, Issue 6, 483-514
- Das, S., and K. Aki (1977) Fault Plane With Barriers: A Versatile Earthquake  
Model, J. Geophys. Res., 82(36), 5658-5670
- Gutenberg, B. and C.F. Richter (1941) Seismicity of the earth,  
Geol. Soc. Am. Special Papers, No. 34.
- 堀川晴央（2005） 再決定震源と強震記録による2004年中越地震の断層モデル，地球惑星  
科学関連学会2005年合同大会予稿集，S079-P004
- 浜田信生・吉川一光・西脇誠・阿部正雄・草野富二雄（2001） 1923年関東地震の余震活  
動の総合的調査，地震第2輯，第54巻，251-265
- 地震調査研究推進本部ホームページ 活断層の長期評価，  
[http://www.jishin.go.jp/main/p\\_hyoka02\\_danso.htm](http://www.jishin.go.jp/main/p_hyoka02_danso.htm)
- 地震調査研究推進本部ホームページ 海溝型地震の長期評価，  
[http://www.jishin.go.jp/main/p\\_hyoka02\\_kaiko.htm](http://www.jishin.go.jp/main/p_hyoka02_kaiko.htm)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2006） 「全国を概観した地震動予測地図」報告  
書，〈分冊1：確率論的地震動予測地図の説明〉，  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/06\\_yosokuchizu/bunsatsu1.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/06_yosokuchizu/bunsatsu1.pdf)

- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2008） 「全国を概観した地震動予測地図」 2008年版,  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/08\\_yosokuchizu/2008yosokuchizu\\_rep.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/08_yosokuchizu/2008yosokuchizu_rep.pdf)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2010） 「全国地震動予測地図」 2010年版,  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/10\\_yosokuchizu/index.htm](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/10_yosokuchizu/index.htm)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（1998） 余震の確率評価手法について,  
<http://www.jishin.go.jp/main/yoshin2yoshin2.htm>
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2000） 宮城県沖地震の長期評価,  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou\\_pdf/miyagi.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/miyagi.pdf)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2001） 南海トラフの地震の長期評価について,  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou\\_pdf/nankai.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/nankai.pdf)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2002） 三陸沖から房総沖にかけての地震活動の長期評価について,  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou\\_pdf/sanriku\\_boso.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/sanriku_boso.pdf)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2003） 日本海東縁部の地震活動の長期評価について, [http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou\\_pdf/nihonkai.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/nihonkai.pdf)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2004a） 日向灘および南西諸島海溝周辺の地震活動の長期評価について,  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou\\_pdf/hyuganada.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/hyuganada.pdf)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2004b） 相模トラフ沿いの地震活動の長期評価について, [http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou\\_pdf/sagami.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/sagami.pdf)
- 地震調査研究推進本部地震調査委員会（2004c） 千島海溝沿いの地震活動の長期評価（第二版）について,  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou\\_pdf/chishima2.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/chishima2.pdf)
- Kanamori, H. (1977) The Energy Release in Great Earthquakes, *J. Geophys. Res.*, 82(20), 2981-2987
- 気象庁（2007） 地震火山月報（カタログ編）震源データ, 2007.12
- 建設省土木研究所地震防災部振動研究所（1983） 前・余震の頻度および規模に関する調査, 土木研究所資料, No. 1995
- 北川良和（1986） 本震と余震強度の相関性について（その2—最大余震危険度評価の試み）, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造I, 359-360
- 清野政明（1984） いろいろな地震群における地震規模・地震数・活動域の関係, 地震第2輯, 第37巻, 第1号, 89-98
- 国立天文台編（2010） 理科年表 平成22年, 丸善株式会社, 地140-地172

- 松浦律子 (1999) 余震の基礎知識, なみふる, No.13, 1999.5,  
<http://www.soc.nii.ac.jp/ssj/publications/NAIFURU/pdf/nf-vol13.pdf>
- 翠川三郎・藤本一雄・村松郁栄 (1999) 計測震度と旧気象庁震度および地震動強さの指標との関係, 地域安全学会論文集, 1, 51-56
- 永井理子・菊池正幸・山中佳子 (2001) 三陸における再来大地震の震源過程の比較研究—1968年十勝沖と1994年三陸はるか沖地震の比較—, 地震第2輯, 第54号, 267-280
- 大中太郎・三浦弘之・翠川三郎・藤本一雄 (2005) 住家被害率に及ぼす余震の影響, 日本地震工学会大会—2005梗概集, 274-275
- 関彰・本間正作 (1949) 余震区域の面積と有感半径との関係, 地震第2輯, 第2巻, 第2号, 37-40
- 司宏俊・翠川三郎 (1999) 断層タイプ及び地盤条件を考慮した最大加速度・最大速度の距離減衰式, 日本建築学会構造系論文集, 523, 63-70
- Somerville, P. G., Irikura K., Graves R., Sawada S., Wald D., Abrahamson N., Iwasaki Y., Kagawa T., Smith N., and Kowada A. (1999) Characterizing crustal earthquake slip models for prediction of strong ground motion, *Seismol. Res. Lett.*, 70, 59-80
- 武村雅之 (1994) 1923年関東地震の本震直後の余震活動—岐阜測候所の今村式二倍強震計記録の解析—, 地震第2輯, 第46巻, 439-455
- 宇津徳治・関彰 (1955) 余震区域の面積と本震のエネルギーとの関係, 地震第2輯, 第7巻, 第4号, 233-240
- 宇津徳治 (1957) 地震のマグニチュードと余震の起こりかた, 地震第2輯, 第10巻, 35-45
- 宇津徳治 (1969) 地震の時間的分布に関連する諸問題 (その1) —地震の回数と時間間隔の分布について—, 北海道大学地球物理学研究報告, 22, 73-94
- 宇津徳治 (2001) 地震活動総説, 東京大学出版会, 7.2.5項
- Yamanaka, Y., and M. Kikuchi (2004) Asperity map along the subduction zone in northeastern Japan inferred from regional seismic data, *J. Geophys. Res.*, 109, B07307

#### 第IV章

- 防災科学技術研究所ホームページ 地震ハザードステーションJ-SHIS,  
<http://www.j-shis.bosai.go.jp/>
- 地震調査研究推進本部 (2008) 「全国を概観した地震動予測地図」2008年版,  
[http://www.jishin.go.jp/main/chousa/08\\_yosokuchizu/2008yosokuchizu\\_rep.pdf](http://www.jishin.go.jp/main/chousa/08_yosokuchizu/2008yosokuchizu_rep.pdf)

## 謝 辞

本研究を実施するにあたり，独立行政法人防災科学技術研究所ホームページの地震ハザードステーション（Japan Seismic Hazard Information Station，略称J-SHIS）の公開データを利用しました．記して感謝いたします．

[研究担当者（2008-2009年度）]

株式会社 大崎総合研究所                      宮腰淳一，神原浩，具典淑，  
島津奈緒美

損害保険料率算出機構

リスク業務室                                      吉村昌宏，名取晶子，山本治貴  
火災・地震保険部地震グループ              今井卓二，山田和樹

※ 担当者の所属は研究実施時のもの

